

令和元年度 第1回関市立図書館協議会 会議録

日時 令和元年12月20日（金曜日）

午後1時30分～

場所 総合福祉会館 3-3会議室

◆出席者

（図書館協議会委員）

樋口 緑、波多野壽美、平川貴久、藤根 隆、河合裕子、太田尚文、藤井和敏
熊崎好子、船戸真由美 以上9名

（事務局）

吉田康雄教育長、西部成敏協働推進部長、島田美佳生涯学習課長、空かなえ課長補佐

（図書館）

塚原隆文館長、亀山並枝館長補佐

◆傍聴者 なし

◇開会

◇委嘱状交付（教育長より交付）

◇教育長あいさつ

年末のお忙しいなか図書館協議会にご出席いただきありがとうございます。

市では今年の10大ニュースを発表し、ラグビー南アフリカチームが来関したことがトップに挙がっています。皆さんも今年一年を振り返る一週間にさせていただければと思います。

さて、図書館が出来て今年で20年になります。所蔵は43万冊と全国的にも多く、市内のみならず近隣からも多く来館されています。昨年度は一年間で25万人の方が利用されました。

市では、図書館がより市民の方に愛されるものになるよう、リニューアルの計画をしています。今後、委員の皆さんにもご意見をいただきたいと思います。よろしく願いいたします。

◇委員自己紹介

◇図書館施設の見学（移動・館長による説明）

館内見学・電子図書館デモ

◇会長、副会長の選出・承認

会長 樋口緑 副会長 太田尚文

◇議題

①令和元年度の図書館運営について（図書館長より資料に基づいて説明）

・学校電子図書館

◇質疑応答

【会長】 指定管理についてももう少し説明をお願いします。

【館長】 平成21年度から学校法人岐阜済美学院が指定管理を受けることになりました。3年間、3年間、次に5年間の期間で受け、現在最後の年度となります。指定管理は（全国的には）色々なところが受けています。TRC（図書館流通センター）や蔦屋などがありますが、大学はあまり例がありません。現在フルタイム職員が13名、パートが15名で運営しています。

【委員】 分館分室の指定管理は、地域委員会ですね。

分館の立地条件を見ていると、分かりやすい所と分かりづらい所があります。私が住む武芸川は特に見づらい場所にあり、住民からもそうした意見が聞かれます。

【館長】 武芸川は選書が行き届いており、利用も増えています。おはなし会も始められていい活動をされていると感じています。

【会長】 建物の条件として難しいなかでも、工夫して取り組まれているということですね。電子図書館は、分館・分室関係なくつながるのでしょうか？

【館長】 電子図書館は本館を通さなくても、個人が直接借りられます。

【委員】 ふれあいセンターの児童室にも本がありますが、皆さんとても喜んで借りてみえます。お母さんたちが身近なところで借りられて便利でいいと思います。

【委員】 各ふれあい文庫の内容はバラバラですか？

【館長】 その通りです。また、地域によっては貸し出しをしていないところもあります。

【委員】 以前は図書館というのは、本を借りてじっくり読むというイメージでしたが、改めてちょっと調べものをするときなどに図書館は便利だなと感じています。直接借りるだけでなく、中身も見ながらこんな本があるんだな、と知ることでもできるということで利用度も上がっています。

【委員】 英語について学校電子図書館というのがありますが、本校の場合は英語の加配教員がいて、50時間のカリキュラムも聞く、読む、書くをきちんとやっていただいているため、今のところ電子図書館を使ってという想定はしていません。ですが来年授業時間が70時間に増えるため、電子図書も検討していかないといけないかとも思っています。

11月に図書館職員の方に、3年生の家庭教育学級で保護者と児童を対象にブックトークをしていただきました。本校では読み聞かせを大事にしています。学校支援ボランティアで保護者に毎週火曜に来ていただき読み聞かせをやっていきます。就学時検診時にも読み聞かせボランティアに来ていただいて、保護者に読み聞かせを見ていただいています。

学校の立場で子どもたちの様子をみていると、読み聞かせをしている子としていない子では語彙の差が大きいと感じます。子どもが学習でつまづくのは、言葉を知っているか知らないかが大きく、読み聞かせや保護者との会話もそうですがそれが多ければ多いほど子どもは言葉を知っています。1年生の国語は絵のみで始まり、先生と子どもの言葉のやりとりで勉強は進みますので、非常に読み聞かせは重要だと思います。

また本校では読書指導のほかに利用指導も大切にしています。本を授業で使う調べ学習もやるように先生に指導しています。5年計画で図書館の調べ学習用の本を揃えています。予算も限られているため、PTAに毎年10万円ずつ、調べ学習用の本購入費をいただいています。県もボックスで貸し出しをしてくれていますが、修学旅行時など時期が重なり、数が限られているので借りられないことがあるため、関市でも市内の学校が借りやすく資料を揃えてほしいと思います。

個人的な思いとして、新刊を借りたくてもなかなか借りられないので、なるべく複本で買っていただけるとありがたいです。

【館長】 予約の多い本は複本にして買うこともしています。

【会長】 学校電子図書は学校が借りやすいように始めていただきましたが、調べ学習用の本も借りやすいように工夫していただけるとありがたいと思います。

【委員】 長い間、読み聞かせに関わっていて、楽しさ大切さを伝えたいと活動しています。

子どもたちが耳を研ぎ澄まして聞いてくれたり、感動したという感想を聞かせていただけることがとても嬉しいですが、それが家庭で継続してやっていただけることを願っています。

【会長】 本の魅力をつたえることで、現在から将来にも図書館に通ってくれる子が育てていけるといいなと思います。

【委員】 上之保分室は小さい図書室ですが、小学校の子たちが本を借りにきてくれるのを見ながら嬉しく思っています。子どもたちがこんな本を読みたいという声も聞いて買ってもらったりしています。もっと大きくなっても図書館を利用してくれたらと思います。

【委員】 読み聞かせを聞くのは好きだけど、その子たちが本を読むことを好きになるようにつなげるのは難しいということを勉強させていただいて、楽しい読書の時間を持てる子になってほしいと改めて思いました。

【会長】 そのためには、原点にもっと読みたい、もっと知りたいという気持ちが沸き上がらな

いと、と思います。私も学校の時、シリーズもの1冊を読んであとは図書館にあるよと紹介していました。

【委員】 関市の図書館が充実していて見やすくいいと思いました。

②令和元年度 読書推進の取り組み予定について（事務局より資料に基づいて説明）

◇質疑応答

【委員】 図書館リニューアルについては、意見聴取を行って計画が3月にまとまるということでしょうか。

【事務局】 計画の素案ではなく、市民の方が現在の図書館をどう思っているか、これからの図書館がどうあってほしいかといったご意見をまとめたものをお示ししたいと考えています。現在ワークショップを進めています。

【委員】 利用者アンケートはとてもいいと思います。図書館はとても静かで、耳の不自由な方にとっては自分の発する声がどのくらい分からず、声が大きくなったり思わず声が出てしまい周りの注目を浴びて、自分自身萎縮してしまって、図書館は利用しづらいという声を聞きます。また、小さなお子さんを連れた方も子どもの声が出ると親があせってしまってゆっくりと本を選んだりすることができないということも聞きました。さきほど聞いた児童室の図書も利用するといいよ、これから勧めていけると思いましたし、そうした方たちにも意見を聞いていただいて図書館が利用しやすくなるといいなと思います。

【課長】 すべての方の意見を拾えないですので、委員さんの中でこうした意見を聞かれた場合はぜひ教えてください。また、以前は図書館はしーんとして本を読む人のためだけのものでしたが、今はコンセプトも変化し、人が集う場として考えられるようになってきました。

【会長】 駐車場がなかなか停められないと耳にしたことがあるので、リニューアルにあたってはそのあたりも考えていただけたらと思います。

【委員】 リニューアルにあたってのキャパは変えられないのでしょうか？

【課長】 学生たちの学習スペースを増やしてほしいという要望に対して椅子を増やしたりカウンター席を作ったりという発想からリニューアル計画は始まりましたが、二階に学習スペースを作ったことで大分解消はしてきました。ですので、現段階の計画では枠を決めず色々な意見を聞いて夢を描いていきたいと考えています。建物自体を大きく変えることはないですが、例えば外のスペースを追加で使っていくという発想もありえるかと考えています。

【委員】庭は図書館からしか出入りができないので、ある意味デッドスペースになっている。あそこを使えば利用スペースが増えると思います。ただ外となると春秋の季節のいいときしか皆さん出ないので、観賞用にしておくだけではもったいないと思います。例えば軒を張り出し、壁を作って机を出したりして、グループで議論できるようにしたら学生も来るのではないかと思います。キャパが変わらないとあまり広がりが見えられないですが、そうした拡張もありうるリニューアルかどうかということです。

先ほど運営上困っている事例が報告され、常識の無い方が多いなあと思いましたが、近隣には病院も市役所もありますし、交番を設置することは難しいかもしれませんが、警察官立ち寄り所として警察がすぐに来るということを示すだけでも抑止力になるのではと思います。行政として警察と連携を図って未然防止に努めることも必要ではと思います。

【課長】現在は、わかくさ・プラザの警備員が巡回をしていますが、常時回るということはできません。図書館は女性の職員も多いため、男性職員にも入っていただいとといった工夫もしているところです。

【会長】これまで出ました意見を参考にいただきまして事業を展開していただきたいと思います。それでは、議題3・その他について事務局よりお願いします。

【課長】今回は3月に会議を開催予定です。その折にはリニューアルに向けての市民の意見をまとめたものをお出しできると思いますので、それをもとに委員の皆様のご意見をいただきたいと思います。

【会長】本日の議題は以上のとおりです。

学習スペースが新しくできていましたし、図書館のとなりにカフェスペースがありました。またWiFiも整備されるなど、多様な利用ができるようになってきていると感じました。

本日の説明の中で、電子図書館、学校電子図書館という形で電子書籍も増えてきたというお話もありました。また、英語の多読や、電子図書による音声付英語の絵本の説明もありましたが、来年度に小学校の英語の時間数が増えてくると、そういったものの教育への活用頻度も高くなっていくのではないかと思います。

以前は電子図書をどうするかという段階での話でしたが、それが時代の流れとともにニーズが多様化しているなかで、それに対応していただいていると感じました。限られた予算の中でということにはなりますが、ますます愛される図書館になるようにこの会が力になればと思っています。

◇閉会（協働推進部長あいさつ）

本日はお忙しいなかお集まりいただき、貴重な意見をいただきましてありがとうございました。

リニューアルにあたりましては皆様にご協議をいただきながら、魅力ある図書館にしていきたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願いたします。